

## ■ グループ紹介

# ダイキン工業株式会社

## 1. はじめに

当社は、1924年（大正13年）の創業以来、人材の活力を基盤に数々の困難を克服し、空調、冷凍、フッ素化学、油機、特機の分野で先進的メーカーとして成長してまいりました。そして近年、未来に欠かせない技術として積極的に取り組んでいるエレクトロニクスをはじめ、機械、化学の分野で専門領域を深めるとともに、その複合技術で新たな夢のある未来を追求しつづけています。

## 2. 事業内容

当社の主要事業は次の通りです。

- ・空調・冷凍部門  
住宅用空調機器、業務用空調機器、空気清浄機器、船用冷凍・空調機器
- ・油機部門  
産業機械用油圧機器・装置、建機・車両用油圧機器、集中潤滑機器・装置
- ・特機部門  
航空機部品、砲弾
- ・化学部門  
フロンガス、フッ素樹脂、化成品、化工機
- ・新規部門  
コンピュータ・グラフィックス、産業用ロボット、超低温・超真空機器

## 3. 現況

資本金 268億34百万円（平成元年9月末現在）  
 従業員 6,928名（ ” ” ）  
 売上高 2,760億円（平成元年3月期）  
 本社 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル  
 支店 4（東京、名古屋、広島、福岡）  
 製作所<工場> 4（堺<金岡・臨海>、淀川、滋賀、<鹿島>）

研究所 5（機械技術研究所、電子技術研究所、化学事業部研究開発部、CAEセンター、生産技術センター）

※上記以外にMEC技術研究所をH2年10月完成予定で、筑波研究学園都市に建設中

## 4. 技術開発

高度情報化社会の進展、高齢化社会の到来、地球環境問題など、21世紀に向けて私たちを取り巻く環境は大きく変わろうとしています。そしてこの変化にともない、新世紀に向けて次々と新しい課題が生まれています。たとえば高齢化社会における医療問題、人口増加に伴う食糧問題、高度情報化社会の技術革新を支える新素材の開発、エネルギー問題、これらの課題は当社にとっても見逃せない問題であり、すでにこれらに向かっている研究開発を行っています。そして、そのキーとなるのが、機械・電子・化学の3つのテクノロジーを融合し、当社の技術をトータルに駆使するMEC & Systemです。当社ではこのMEC体制のもと、新たな技術分野にも研究開発を展開しています。その分野の概要については次の通りです。

- ・代替フロンガス技術分野
- ・宇宙基地環境制御技術分野
- ・メディカルエレクトロニクス分野
- ・バイオテクノロジー分野
- ・情報関連分野

## 5. おわりに

当社は、顧客の皆様の信頼に対して品質重視の姿勢で応えるとともに、MEC & Systemの思想で時代を先取した先端技術の研究開発に取り組んでいく所存であります。

所在地：〒591 堺市金岡町1304

（文責：機械技術研究所 管理課長 吉川 憲治）